

平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年2月3日

大

上場取引所

上場会社名 株式会社 カーメイト

コード番号 7297

代表者

URL http://www.carmate.co.jp

(役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)村田 隆昭

問合せ先責任者(役職名)取締役兼専務執行役員 (氏名)塩沼 忠志 TEL 03-5926-1211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常利]益	四半期紅	·利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,179	2.6	1,984	4.7	1,784	11.2	841	37.6
23年3月期第3四半期	14,799	12.6	1,895	39.8	1,605	38.1	611	△13.2

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 952百万円 (69.9%) 23年3月期第3四半期 560百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
24年3月期第3四半期	110.73	_
23年3月期第3四半期	80.45	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	18,835	8,629	45.8	1,135.41
23年3月期	16,363	7,790	47.6	1,025.02

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,629百万円 23年3月期 7,790百万円

2. 配当の状況

2. 昨日の仏沈							
		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
23年3月期	_	6.00	_	9.00	15.00		
24年3月期	_	6.00	_				
24年3月期(予想)				9.00	15.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	划益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	18,530	3.4	1,773	△5.1	1,484	0.3	806	20.7	106.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 、除外 —社 (社名) 新規 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	7,928,885 株	23年3月期	7,928,885 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	328,934 株	23年3月期	328,864 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	7,600,010 株	23年3月期3Q	7,600,295 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示 この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる 結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1	. 当四	3半期の連結業績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	. サマ	リー情報(その他)に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	. 四半	- 期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(1)	四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(3)	継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による落ち込みから徐々に回復しつつありますが、欧米諸国における財政問題に端を発する過度な円高、世界経済の後退懸念等により消費マインドは依然として低迷し、またタイの洪水の影響による生産活動の停滞もあり、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況下にあって、当社グループは引き続き、製品在庫管理の徹底、コストの削減などの効率化を推進する一方、新技術・新発想によるモノづくり、値頃感のある製品の市場投入、新興国市場への積極的な展開などに努めてまいりました。また介護関連事業につきましてはサービスの更なる質の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高はエンジンスターター等が好調に推移し、また平成22年5月に開業した有料老人ホーム3棟目の増収効果もあり15,179百万円と前年同四半期と比べ379百万円(2.6%)の増収となりました。損益面につきましては、原価率の改善があり営業利益は1,984百万円と前年同四半期と比べ88百万円(4.7%)の増益となり、経常利益は為替差損が減少し1,784百万円と前年同四半期と比べ179百万円(11.2%)の増益となりました。四半期純利益は投資有価証券評価損が減少し、法人税等を計上した結果841百万円と前年同四半期と比べ230百万円(37.6%)の増益となりました。

《当社グループの四半期業績の特性について》

当社グループは冬季製品の占める割合が高いため業績にも季節的変動があり、売上、利益ともに第3四半期に集中する傾向にあります。特に第4四半期は最も少なく利益はマイナスとなります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ 20.4%増加し、14,559 百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が増加したことなどによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べ 0.1%増加し、4,276 百万円となりました。これは投資有価証券が増加 し、有形固定資産が減少したことなどによるものです。

この結果、当第3四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ15.1%増加し、18,835百万円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ28.5%増加し、6,211百万円となりました。これは支払手形及び買掛金、返品調整引当金が増加したことなどによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ 6.9%増加し、3,994 百万円となりました。これは社債が増加したことなどによるものです。

この結果、当第3四半期末における負債合計は前連結会計年度末に比べ19.1%増加し、10,206百万円となりました。

(純資産)

株主資本は前連結会計年度末に比べ 9.1%増加し、8,762 百万円となりました。これは利益剰余金が増加したことなどによるものです。

その他の包括利益累計額は前連結会計年度末に比べ 111 百万円増加し、 \triangle 133 百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

この結果、当第3半期末における純資産は前連結会計年度末に比べ10.8%増加し、8,629百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は45.8%となり、前連結会計年度末比1.8ポイントの悪化となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点においては前回公表(平成23年10月28日)の業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理 的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 488	5, 984
受取手形及び売掛金	2,000	4, 887
有価証券	2,860	650
製品	1,634	1, 800
仕掛品	164	135
原材料及び貯蔵品	294	389
その他	649	714
貸倒引当金	$\triangle 3$	$\triangle 3$
流動資産合計	12, 089	14, 559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	982	920
機械装置及び運搬具(純額)	275	206
工具、器具及び備品(純額)	293	249
土地	483	483
建設仮勘定	1	17
有形固定資産合計	2,037	1,876
無形固定資産	220	201
投資その他の資産		
投資有価証券	492	633
長期貸付金	494	478
その他	1,028	1, 085
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2, 015	2, 197
固定資産合計	4, 273	4, 276
資産合計	16, 363	18, 835

	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
 負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 699	2, 480
短期借入金	336	336
1年内返済予定の長期借入金	223	223
1年内償還予定の社債	358	416
未払法人税等	400	617
賞与引当金	400	278
返品調整引当金	341	648
災害損失引当金	244	115
その他	830	1, 095
流動負債合計	4, 834	6, 211
固定負債		
社債	982	1, 184
長期借入金	743	586
退職給付引当金	989	1, 043
役員退職慰労引当金	531	578
その他	490	603
固定負債合計	3, 738	3, 994
負債合計	8, 573	10, 206
吨資産の 部		
株主資本		
資本金	1, 637	1, 637
資本剰余金	2, 422	2, 422
利益剰余金	4, 157	4, 885
自己株式	△183	△183
株主資本合計	8,034	8, 762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	207
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	△118	△144
その他の包括利益累計額合計	△244	△133
純資産合計	7, 790	8, 629
負債純資産合計	16, 363	18, 835

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日
売上高	14, 799	15, 179
売上原価	9, 099	9, 224
売上総利益	5, 699	5, 954
販売費及び一般管理費合計	3, 803	3, 970
営業利益	1, 895	1, 984
営業外収益		
受取利息	12	16
受取配当金	19	15
補助金収入	12	16
その他	3	7
営業外収益合計	47	55
営業外費用		
支払利息	31	28
売上割引	138	153
為替差損	133	34
その他	34	37
営業外費用合計	338	254
経常利益	1,605	1, 784
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	_	4
貸倒引当金戻入額	0	
償却債権取立益	3	
特別利益合計	3	5
特別損失		
固定資産除却損	0	5
固定資産売却損	0	
災害による損失	_	41
投資有価証券評価損	154	0
特別損失合計	154	47
税金等調整前四半期純利益	1, 454	1,742
法人税、住民税及び事業税	877	817
法人税等調整額	△34	83
法人税等合計	843	901
少数株主損益調整前四半期純利益	611	841
四半期純利益	611	841

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日
少数株主損益調整前四半期純利益	611	841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47	137
為替換算調整勘定	△98	△26
その他の包括利益合計	△50	111
四半期包括利益	560	952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	560	952
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

- (3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

以 上